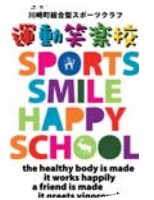


うん どう しょう がっ こう

17 川崎町総合型スポーツクラブ運動笑楽校

設立の趣意 町民がスポーツに親しみ、自ら実践し、体力作りや生活習慣病予防を目的とした健康づくり、スポーツ活動を通して地域交流の促進と振興、育成に関する事業を行い、地域コミュニティとふるさと意識の高揚を図ることを目的とする。



シンボルマーク

カラフルで多彩な色をシンボルマークに使い、いろいろな人が楽しく集まる事をイメージしています。又、文字の中に隠れているカモシカは川崎町の町獣であり会員がカモシカのように飛び跳ねながらスポーツをするイメージが取り入れられています。

クラブ名の由来

町民がスポーツに親しみ、自ら実践し、体力作りや生活習慣病予防を目的とした健康づくり、スポーツ活動を通して地域交流の促進と振興、育成に関する事業を行い、地域コミュニティとふるさと意識の高揚を図ることを目的とする。

基礎 DATA

会員数 135名	●男性 66名	●女性 69名
●幼児 24名	●小学生 62名	
●中学生 2名	●一般 39名	
●60歳以上 8名		

住所：〒989-1503
川崎町大字川内字北川原山 92
川崎町 B&G 海洋センター内
TEL：0224-84-2277
FAX：0224-86-5508
E-mail：kawakai@iris.ocn.ne.jp
対象エリア：川崎町
対象エリアの人口：8,920人
教育環境：小学校／4校 374名
中学校／2校 190名
高校／2校 107名
設立年月日：平成24年5月26日
設立母体：ファミリースポーツクラブ
かわさき体操クラブ
各種教育員会主催教室
指導者数：総数26名(有資格者／15名)
(無資格者／11名)

設立の過程

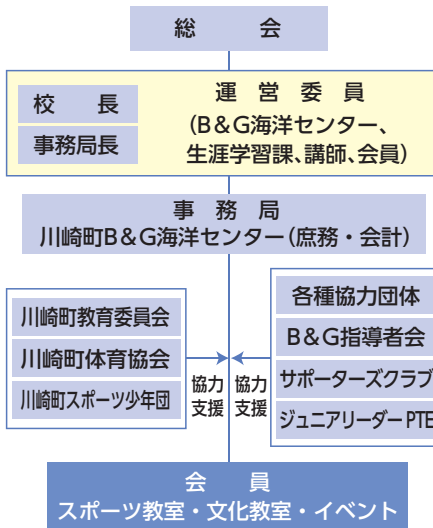
- 平成 21 年度
総合型地域スポーツクラブ啓発フォーラムを町内で体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団を対象に開催。
- 平成 22 年度
スポーツ推進委員会、体育協会役員会にて総合型スポーツクラブの当町における在り方について協議。行政主催の教室で多世代、多趣向を取り入れたファミリースポーツクラブを開設。
- 平成 23 年度
設立に向けてスポーツ関係の会議にて検討を重ね、ファミリースポーツクラブを母体として、町民が親しむ環境の整備と各種団体への説明、協力要請を行った。
- 平成 24 年度
5月設立総会を開催133人の会員で幼児、小学生、成人それぞれの分野でプログラムを実施。
体育協会、スポーツ少年団指導者、その他専門指導者を招いて教室、イベントを実施。
年間プログラム実施回数203回、延べ参加人数2910人。

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

- 〈教室プログラム〉
体操、水泳、スキー、リズム運動、ヨガ、ピラティス、ダイエット運動教室、水中ウォーキング、野球教室、陸上教室
- 〈ちびっこクラブ〉
野球、バレーボール、サッカー、バスケットボール
- 〈特別プログラム〉
キャンプ、カヌー体験、ハイキング、川遊び、会員交流会、スポーツ遠足、プロスポーツ体験会

組織図



活動施設

市町村スポーツ施設
川崎町 B&G 海洋センター、川崎町総合運動場

民間その他の施設
みやぎ蔵王セントメリースキー場、るぼぼの森、みちのく杜の湖畔公園エコキャンプみちのく、町内河川

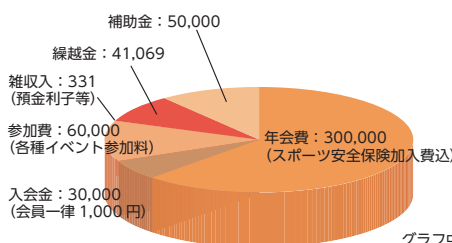
クラブハウス

川崎町 B&G 海洋センター
所在地：〒989-1503
川崎町大字川内字北川原山92
施設の種別：市町村施設



活動費

予算総額：481,400円



会費内訳(年会費)

高校生以上	3,000円
中学生以下	2,000円
家族会員 (高校生以上)	2,000円
(家族2人目以降の高校生以上)	
家族会員 (中学生以下)	1,000円
(家族2人目以降の中学生以下)	



グラフ中の単位：円